

観察した鳥類チェックリスト

- | | | | |
|-------------|------------|-----------|-----------|
| ★キジ目 | ★ツル目 | ★ハヤブサ目 | □ ツグミ |
| ・キジ科 | □ クイナ | ・ハヤブサ科 | □ ジョウビタキ |
| □ キジ | □ バン | □ チョウゲンボウ | ・スズメ科 |
| ★カモ目 | □ オオバン | □ ハヤブサ | □ スズメ |
| ・カモ科 | ★チドリ目 | ★スズメ目 | ・セキレイ科 |
| □ オカヨシガモ | ・チドリ科 | ・モズ科 | □ キセキレイ |
| □ ヨシガモ | □ タゲリ | □ モズ | □ ハクセキレイ |
| □ ヒドリガモ | □ ムナグロ | ・カラス科 | □ セグロセキレイ |
| □ マガモ | □ コチドリ | □ カケス | □ タヒバリ |
| □ カルガモ | ・セイタカシギ科 | □ オナガ | ・アトリ科 |
| □ ハシビロガモ | □ セイタカシギ | □ ハシボソガラス | □ カワラヒワ |
| □ オナガガモ | ・シギ科 | □ ハシブトガラス | □ アトリ |
| □ コガモ | □ タシギ | ・シジュウカラ科 | □ ウソ |
| □ ホシハジロ | □ イソシギ | □ ヤマガラ | □ シメ |
| □ キンクロハジロ | ・タマシギ科 | □ シジュウカラ | □ コイカル |
| □ ミコアイサ | □ タマシギ | ・ヒバリ科 | ・ホオジロ科 |
| ★カイツブリ目 | ・カモメ科 | □ ヒバリ | □ ホオジロ |
| ・カイツブリ科 | □ ユリカモメ | ツバメ科 | □ カシラダカ |
| □ カイツブリ | □ セグロカモメ | □ ツバメ | □ アオジ |
| □ カンムリカイツブリ | □ オオセグロカモメ | ・ヒヨドリ科 | □ オオジュリン |
| □ ミミカイツブリ | ★タカ目 | □ ヒヨドリ | □ |
| □ ハジロカイツブリ | ・ミサゴ科 | ・ウグイス科 | □ |
| ★ハト目 | □ ミサゴ | □ ウグイス | □ |
| ・ハト科 | ・タカ科 | ・エナガ科 | □ |
| □ キジバト | □ トビ | □ エナガ | □ |
| ★カツオドリ目 | □ チュウヒ | ・メジロ科 | □ |
| □ カワウ | □ ツミ | □ メジロ | (外来種や家禽) |
| ★ペリカン目 | □ ハイタカ | ・ヨシキリ科 | □ コブハクチョウ |
| ・サギ科 | □ オオタカ | □ オオヨシキリ | □ バリケン |
| □ ヨシゴイ | □ ノスリ | ・セッカ科 | □ ガチョウ |
| □ ゴイサギ | ★ブッポウソウ目 | □ セッカ | □ アヒル |
| □ アマサギ | ・カワセミ科 | ・ムクドリ科 | □ ドバト |
| □ アオサギ | □ カワセミ | □ ムクドリ | |
| □ ダイサギ | ★キツツキ目 | ・ヒタキ科 | |
| □ チュウサギ | ・キツツキ科 | □ シロハラ | |
| □ コサギ | □ コゲラ | □ アカハラ | |

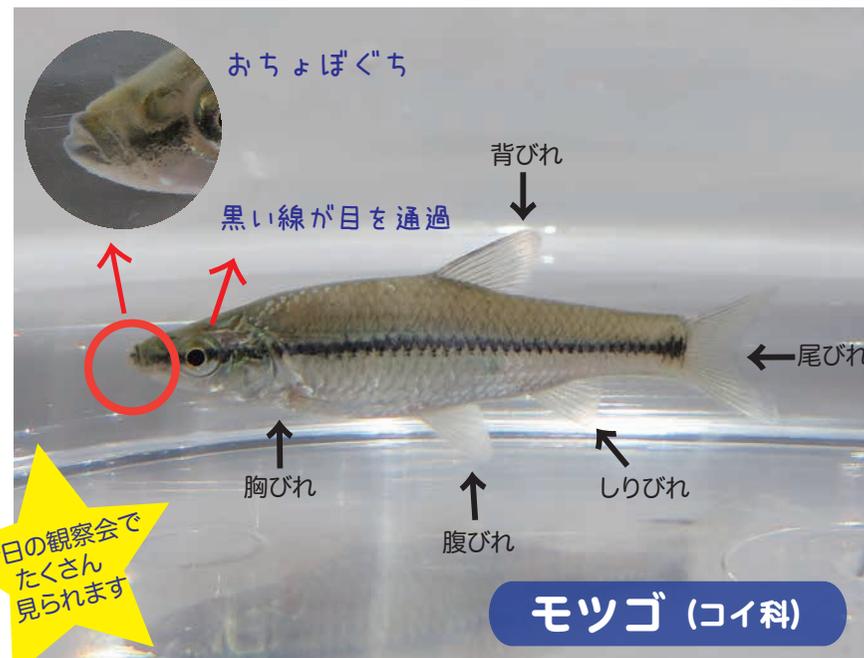
鳥の博物館手賀沼定例観察会

【7月のテーマ】 手賀沼の魚を観察しよう

案内人: 染谷 実紀(鳥の博物館)



7



モツゴってどんな魚？

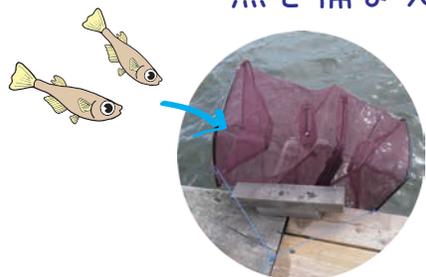
「モツゴ」は関東では「クチボソ」の名前で親しまれていて、釣り人にとっては馴染みの魚です。クチボソという名前通り、口は小さく・上向きであることが特徴です。よく似た「タモロコ」とは口の形とヒゲの有無で識別できます。全国に分布していて、関東以北ではおそらく、他の地域から移入されたものです。浅い湖沼やため池などに生息しています。4～5月に、流木など硬い物の表面に卵を列状に産みつけます。卵はオスが守ります。未成魚は佃煮にすると美味しいことで知られています。 ※魚を見分けるのに重要な部位の一つとして「ヒレ」の位置や形があります。参考に名称を示しました。

2018年7月14日(土)

車や自転車に注意しましょう。水田や私有地では、マナーを守って観察しましょう。

今日はこれを使います

魚を捕まえる道具はこれだ！



もんどり

お魚キラーと呼ぶことも



セルビン

タイピンと呼ぶことも

※道具を使うために許可が必要な場所もありますので
ご注意ください。(手賀沼は必要)

中にえさを入れて魚をおびきよせます。一度入ると出られなくなります。

水の中にはこんな生き物がいます



カダヤシ 全長2.5cm



ミナメダカ 全長約3cm



スジエビ 全長約6cm



タイリクバラタナゴ 全長約6cm



モツゴ

同じ種類の魚でも大きいものもいれば、まだ小さいものもあるよ。オス・メスで違いがわかりやすい魚もいるよ。婚姻色が鮮やかな魚にも注目してね。



手賀沼周辺には魚以外にもいろいろな生き物が生息しています

魚の合間に
生き物探し♪



スズメ



ショウリョウバッタ



ショウジョウトンボ

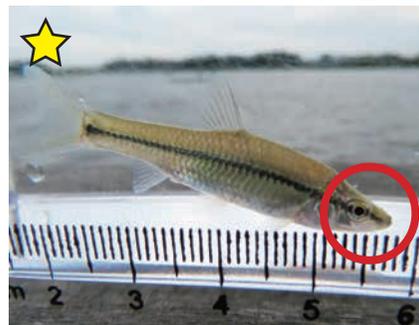


ナガエツルノゲイトウ

★... 今日見られる可能性の高い生き物

似ている魚はここで見分けよう！

モツゴとタモロコはどこがちがう？



モツゴ 全長約8cm
口は小さく、上向きで受け口
ヒゲはありません



タモロコ 全長約10cm
口はモツゴとくらべると大きく、前向き
ヒゲがあります

ツチフキとカマツカはどこがちがう？



ツチフキ 全長約6cm
口は下向きについて小さめ
カマツカにくらべると顔に丸みがあります



カマツカ 全長約15cm
口は下向きについて大きめ
口がよくのびます

ヨシノボリとヌマチチブはどこがちがう？



ヨシノボリの仲間 全長約7cm
目から口にかけて、赤いすじもようがあります



ヌマチチブ 全長約15cm
胸ビシの付け根が薄茶色(黄色っぽい)
頭部の水玉もようが目立ちます